

# 長岡市長記者会見要旨

日 時：令和 8 年 1 月 22 日（木）午前 10 時 30 分から

会 場：アオーレ長岡 東棟 4 階 大会議室

【 会見項目 1：市民 1 人当たり 1 万円分を配布  
「暮らしと地域の応援商品券」で物価高騰に対応！ 】

## <市長>

今回、物価高騰で市民の暮らしが幅広く影響を受けているため、市民一人 1 万円の商品券を配布することにしました。国の交付金 26 億円の通知を受け、食料品支援 3 千円に加えて、灯油などの負担増を踏まえて 7 千円を上乗せしました。赤ちゃんを含む全市民が対象で、基準日は令和 8 年 3 月 1 日です。4 月末までにお渡しできるよう準備します。利用期間は 4 月中旬から 10 月 20 日までで、市内の参加店で使えます。

準備のため 1 月 20 日付けで「暮らし・地域応援商品券室」を設置し、参加店募集や換金業務は長岡市共通商品券協同組合と連携します。参加店は手数料無料で、前回の 1,000 店を超え、2,000 店ほどを目標にしています。

## <記者>

一人 1 万円と設定した経緯について、市長のお考えも含めてお話いただけますか。

## <市長>

物価高騰の影響は特定の層だけでなく全市民におよんでいます。また、中小・零細企業からは仕入れ増で利益が圧迫されている声も多く、地域内で消費を促す必要があります。おこめ券は用途が限定され、市外消費や貯蓄につながる現金給付よりも、地域内で使える商品券が目的に合っていると判断しました。

## <記者>

プレミアム付き商品券のようなものを選ばなかった理由はどこでしょうか。

## <市長>

生活支援が軸なので、購入による追加負担をお願いする形ではなく、直接支援として受け取ってもらえる方が適切と考えました。

【 会見項目 2:「水」の大切さを伝える キャッチフレーズとロゴマークが決定  
令和 8 年度は長岡市水道通水 100 周年 】

<市長>

長岡市の水道は今年 8 月に通水 100 周年を迎えます。市民に水道の歴史と価値を知ってもらいたいと考え、「百年、潤ス。」というキャッチフレーズとロゴマークを作りました。ロゴは長岡造形大学と連携して制作したもので、国の登録有形文化財である水道タンクをモチーフにしています。

公式マスコット「ながタン」は松岡達英さんの制作で、名前は 1,296 件の応募の中から選びました。このマスコットが描かれたペットボトル水道水やネックストラップなどの関連グッズのほか、マンホール蓋も作成しており、関連グッズはイベントで配布していきます。

また、水道タンクは長岡のランドマークで文化的価値もあり、水道公園一带の将来の活用については、今後枠組みをつくって検討していく考えです。

<記者>

長岡の水源はどこですか。

<市長>

信濃川の妙見堰（みょうけんぜき）の近くで取っています。

<水道局長>

給水量の約 4 分の 3 を妙見浄水場が占めています。

<記者>

水道料金の引き上げも予定されていると思いますが、それも含めて改めて 100 周年でどういったことを PR したり、理解を求めたりしていくのか、何か具体的に伝えていくことがありましたら、思いも含めてお聞きしたいです。

<水道局長>

人口減少などにより給水収益が減少する一方で、老朽化した施設の更新費用が増大することが見込まれるため、7 月に料金改定を予定しています。今年は通水 100 周年を迎える年でもありますので、これを機に、水道事業への関心や理解を深める取り組みを進めてまいります。

<記者>

関連グッズの販売や配布予定はありますか。

**<業務課長>**

一般に販売、配布という形について今は予定していません。水道事業への関心や理解を深めるためのイベント参加者に配布する予定です。

**<記者>**

老朽化する施設の今後の方向性についてのお考えをお聞かせください。

**<市長>**

観光的な資源としての価値もあるので、将来の使い方を検討し、必要な整備を考えます。

【 21 日からの大雪について 】

**<市長>**

明日にかけて降雪が続くため、不要不急の外出は控えてください。早朝の出勤や帰宅は状況に応じて対応いただきたいと思います。車のマフラーが雪で塞がると排ガスが車内に入る危険があるため注意してください。高速道路は規制が解除されましたが、除雪車が活動しているので安全運転をお願いします。

**<記者>**

今般の大雪に対しての、市の警戒態勢レベルはどうなっていますか。

**<危機対策担当課長>**

今週については警戒レベル 3 で、危機管理防災本部の方で職員の当番による当直での情報収集・情報発信をしていく形で今のところ考えています。具体的には、24 時間体制で 3 人を予定しています。

**<土木部長>**

今、土木部の方は除雪本部を開設し、さいわいプラザの 5 階にて 24 時間体制でこの大雪の警戒にあたっています。夜間は 5 人体制で取り組んでいます。

**<市長>**

除雪中の死亡事例もあるため、高齢者や体調に不安のある方は無理をせず、屋根の雪下

ろしは複数人で行い、困難な場合は支所や福祉関係へ相談してください。

## 【その他の質問】

### <記者>

昨日、14年ぶりに東京電力柏崎刈羽原発の6号機が再稼働を始めました。これについて、ご所感の方を伺えればと思います。

### <市長>

制御棒警報のトラブルもあり、停止時よりリスクが高まっています。県民・市民の懸念は改善されておらず、UPZ要望や避難などの課題への対応を急ぐべきだと考えています。

### <記者>

2月8日に衆院選投開票が決まりましたが、急ピッチでの各自治体の準備が必要とされている中で、長岡市の今の現状、課題などがありましたら教えてください。

### <市長>

大雪で掲示板がすぐに埋まるなど課題が大きく、投票所へのアクセス確保も重要です。この時期の選挙は極めて異例ですが、滞りなく実施できるよう体制を整えていきます。

### <記者>

今回選挙の日程が確定した中で、年度内の国の予算成立がほぼ不可能であろうとなりました。暫定予算が組まれるとはいえ、地方自治体の実際の業務の遂行において、国の予算編成が遅れることに対する影響を、どのように見ていらっしゃるか懸念などあれば教えてください。

### <市長>

国の予算が遅れると交付金や補助金の決定が後ろ倒しになり、市の事業にも影響します。消費税減税は生活支援には見えますが、この状況で行うとインフレを加速させる懸念があり、歳出削減や社会保障改革とセットで議論すべきです。